

(別紙様式4)

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
明日香美容文化専門学校	昭和56年3月27日	可児 圭二	〒870-0823 大分県大分市東大道1丁目4番22号 (電話) 097-544-4666		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人 明日香学園	昭和19年4月1日	田中 由視	〒870-0823 大分県大分市東大道1丁目4番22号 (電話) 097-544-4666		
目 的	企業との密接な連携のもとに、美容師に必要な技術に加え、サロン実務に不可欠な接客、サービスマインドを身につけ、常に最新の技術を修得し、高い実践的能力を持つ即戦力となる美容師の養成を目的にします。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時間又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
衛生専門課程	美容科	昼	2,100単位時間 (又は単位)	平成15年 文部科学大臣告示第21号	—
教 育 課 程	講義	演習	実験	実習	実技
	750単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1,350単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人	64人	7人	13人	20人	
学期制度	■前期： 4月1日～9月30日 ■後期： 10月1日～3月31日		成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 学科及び実技に分け、1科目につき100点満点とし、評価としては優(100点～90点)、良(89点～80点)、可(79点～70点)、不可(69点以下)で表す。	
長期休み	■春 季：3月25日～4月7日 ■夏 季：7月21日～8月31日 ■冬 季：12月24日～1月6日		卒業・進級条件	進級および卒業時に不可が1科目でもあれば進級及び卒業延期とする。	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 補習、補講を実施しております。		課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有・無)	
主な就職先	■主な就職先、業界 美容室、ブライダルサロン ■就職率 93.3%		主な資格・検定	美容師国家資格 メイクアップ 技術検定4～2級 ビジネスマナー検定3～1級	

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者5名 ■中退率10.6%</p> <p>平成24年4月1日在学者47名（平成24年4月入学者を含む） 平成25年3月31日在学者42名（平成25年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由など</p> <p>■中退防止のための取組 入学してからの早い時期に、個別面談を行っております。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL:http://www.asuka.ac.jp</p>

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

即戦力につながるビューティークリエイターの育成のために、美容、メイク、ネイル、エステ業界の最新の動向を見極め、企業等との深い連携のもとに常に最新の技術・接遇の修得を目指しております。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成25年4月1日現在

名 前	所 属
賀来 珠実	明日香美容文化専門学校 教頭
柴崎 多恵子	明日香美容文化専門学校 美容科長
三原 薫子	明日香美容文化専門学校 メイク・ネイル&インターナショナルエステティック科長
田島 正造	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 運営委員
田中 多加子	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 運営委員
片山 雅子	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 正会員
波多野 裕昌	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 正会員

(開催日時)

第1回 平成25年7月21日 10:00~12:00

第2回 平成26年1月13日 9:00~11:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本校での基礎技術の習得に加え、より実践的な技術等の習得を図り、さらに、即戦力としてのサロン実務に必要な接遇、サービスマインドの体得を目指しております。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
美容実習	美容師の業務を安全かつ効果的に実施する技術を学び、基本的なサロンワークを体得することを目的とし、個々のお客様の要望に応じた美容技術を確実に提供できるよう総合的技術の基礎を修得する。	カットサロン ハーモニー エキップクーラー・ジュグラン hair coco cachette

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

即戦力につながるビューティークリエイターの育成のために、美容、メイク、ネイル、エステの業界の最新の動向を見極め、学生のためにフィードバックできるように、常に最新の技術の修得と指導技術の向上に努めております。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会全委員の名簿)

平成25年4月1日現在

名 前	所 属
出口 幸男	明日香美容文化専門学校 学校長
賀来 珠実	明日香美容文化専門学校 教頭
中野 隆之	明日香美容文化専門学校 学生部長
田島 正造	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 運営委員
田中 多加子	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 運営委員
波多野 裕昌	CAT 美容理容芸術技術協会 日本 大分地区 正会員

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL:<http://www.asuka.ac.jp/public/hyouka.pdf>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.asuka.ac.jp/public/teikyo.pdf>

授業科目等の概要

(衛生専門課程 美容科) 平成25年度									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			関係法規・制度	美容師の業務に関する法規・制度について学ぶ。	1・2通	30	○		
○			衛生管理	美容師に必要な公衆衛生および環境衛生等について学ぶ。	1・2通	90	○		
○			美容保健	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの付属器官の構造等について学ぶ。	1・2通	120	○		
○			美容物理化学	美容業務を安全かつ効果的に行うための正確な科学的知識と美容器具や香料などの適正な取り扱いについて学ぶ。	1・2通	90	○		
○			美容文化論	顧客であるお客様の満足度を上げるため、デザインカに必要な文化的知識及びファッション文化を研究し、感性、感覚を磨く。	1・2通	90	○		
○			美容技術理論	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実施する方法を学び、理論的根拠を与え、技術の習得を容易にする。	1・2通	120	○		
○			美容運営管理	美容を業とする者に対する必要な経営管理、健康管理、接客、マーケティングについて学ぶ。	1・2通	60	○		
○			美容実習	美容師の業務を安全かつ効果的に実施する技術を学び、基本的なサロンワークを体得することを目的とする。	1・2通	900			○
	○		カウンセリング	色彩の基礎理論を学習し、造形の基礎について、実習を通して学ぶ。	1・2通	30	○		

○	○	○	ビジネスマナー	社会人に求められる常識的な心得を十分、理解させ、マナーに対する知識、態度、技能を身につける。	1・2通	30	○		
○	○	○	メイクアップ	メイクアップ技術において用いられる主な薬品と器具の基本的な使用方法を修得する。	1・2通	60			○
○	○	○	コンピュータ	現場において活用できるコンピュータの実践的な知識、技術の修得を目指す。	1・2通	60			○
○	○	○	ゼミナール	国家資格取得に向けた特別講義、試験問題の研究、発表、討論などを通して、国家資格合格を目標とする。	2通	90			○
○	○	○	モード理論	造形、色彩、服装などに関する基礎的な知識を基に、顧客との相性、服装、その他環境に応じたヘア・デザインを創造することを学ぶ。	1・2通	30			○
○	○	○	進路指導	多様な学習体験から学生自身の将来の目標を明確にし、個々の進路実現課題を段階的に達成していく。	1・2通	90	○		
○	○	○	エステティック	心身の健康と美の実現を目的とし、科学的事実と合理的思考に表現されたエステティック技術を学ぶ。	1・2通	60			○
○	○	○	総合技術	基本的技術を基に、さらに発展した高度な技術を修得するとともに、美容デザインの最新の技術の修得を目指す。	1・2通	150			○
合計			17科目			2100単位時間			